

## 共同声明

# ISO 9001 及び ISO 14001 の移行期限まであと 1 年

品質マネジメントシステム規格 ISO 9001 の 2008 年改訂版及び環境マネジメントシステム規格 ISO 14001 の 2004 年改訂版の認証を取得済みの全ての組織には、2017 年 9 月 15 日から 1 年の間に上記 2 規格の 2015 年改訂版に基づく認証を改めて取得していただく必要があります。

品質及び環境マネジメントに関する上記 2 つの主要規格は、現時点でほぼ 200 か国において 130 万を超える認証文書が発行され、30 年間にわたり様々な組織に利益をもたらしています。

ISO 9001 及び ISO 14001 の最新改訂版はどちらも旧版からより論理的になり、現在及び将来にわたり主要な問題に対処する規格となっております。

最新改訂版 ISO 9001 によってマネジメントシステムへのリーダーシップの関与が強化され、リスクに基づく考え方が取り入れられ、品質マネジメントシステムの方針と目標が組織の戦略と合致するようになります。

ISO 14001 の最新改訂版によって、環境パフォーマンス、ライフサイクル思考、組織の環境面でのリーダーシップを改善することによる環境の保全など主要な問題に焦点が当たります。

最新改訂版の利点を実現することにより、よりよい成果がもたらされます。最新改訂版に基づく認証を取得されることで、既存及び潜在的な顧客、供給者並びにその他の利害関係者に対し、品質及び環境マネジメントへの取組みを力強く積極的に表明することになります。

上記規格の認証を継続的に受けることにより、国内及び国際市場への参入、規制要求事項を満たすための支援並びに他のさまざまな前向きな成果が次々と実現するでしょう。

2015 年規格に基づく認証を期限までに取得できない場合には取得済みの認証が失効し、あらゆる市場に対する供給者としての能力に影響を及ぼす可能性があるためご注意ください。最新規格に基づく認証を取得される場合、まずはご自身の認証機関にお問い合わせいただき、移行準備を適切に整え、世界の 2 つの主要なマネジメントシステム規格の利点の実現に着手してください。

移行の詳細については、[ISO 9001](#) 及び [ISO 14001](#) をご覧ください。

(署名) 肖建華 (Xiao Jianhua)

(署名) フランク マカモ (Frank Makamo)

IAF (国際認定フォーラム) 議長

ISO/CASCO (国際標準化機構/適合性評価委員会) 議長

[www.iaf.nu](http://www.iaf.nu)

[www.iso.org](http://www.iso.org)

2017 年 9 月 11 日